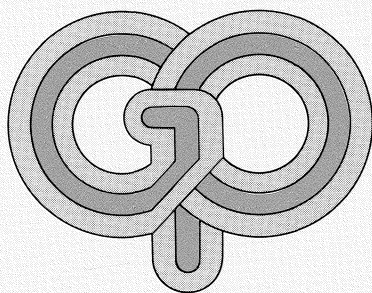


岐阜県の プラスチック



7大産業がデザインフェア開催、6社8コマ出品

デザインフェアの出品コマを写真で紹介

開発型企業の経営者像で意識行動調査

10月は『労働保険適用促進月間』

デザインのすすめ
組合員の工場訪問
事務局だより



デザインフェアの会場を
視察する梶原岐阜県知事ら

業界から6社8コマを出品

7大産業がデザインフェアを開催

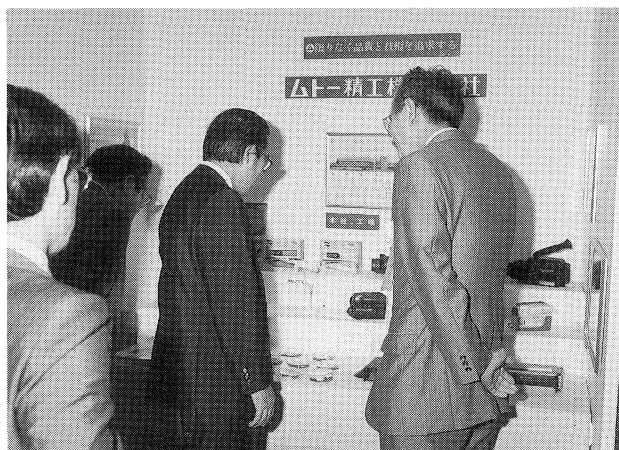
最新の成形製品の数々を紹介

デザインを通して地域の活性化や産業の高度化を図ろうと、8月27日から2日間、岐阜市の文化センターで、総合デザインフェア「グッド・ライフグッズ・フェア'90」が開かれた。県内七大産業で組織する岐阜県デザイン振興会の創立10周年を記念したもので、その七大産業の一角を担っているプラスチック業界は、岐阜県プラスチックデザイン協会として6社8コマを出品、産業界や生活の中にすっかり定着したプラスチック成形品の中でも最新の製品を数々紹介し、大いに気を吐いた。

デザインが果たす 物と人との関わり

デザイン振興会の設立10周年を記念した七大産業デザイン展の総合テーマは“生活に潤いを与えるモノたち”でイベントを通じて「物と人のかかわり」や「デザインと生活」を楽しく考えるコミュニケーションづくりの場とすることをねらいに開催された。

初日の27日は梶原知事、藤原中部通産局長ら関係者を招いての開会式さらには各界代表が揃ってのテープカットで開幕を盛り上げた。プラスチック業界からは武藤、大松工業組合副理事長はじめ役員、組合員が多数出席し、知事ら来賓関係者に展示した最新のプラスチック製品を前に業界の技術水準やデザインなどの現状を説明した。



梶原知事に最新技術を説明する (上)武藤(下)大松副理事長

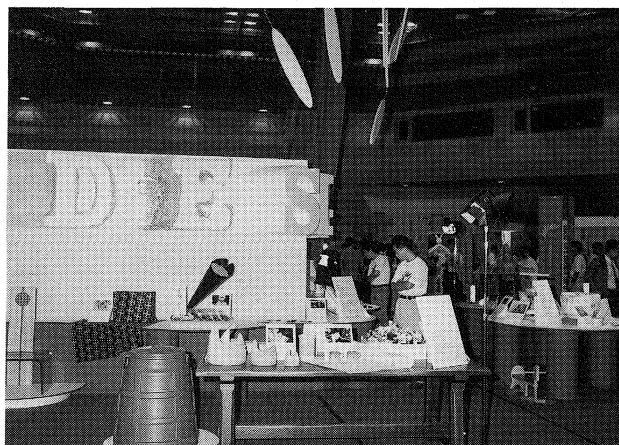
約1,200平方メートルの会場は、提案展示コーナーを中央に、それを取り巻いて陶磁器、紙関連、繊維、木工、食品、プラスチック、刃物の七大産業ごとに展示する一般展示に分かれ、技術とデザインの粋を競った。

プラスチック業界からの出品は6社8コマで、生活の中に定着し、ニーズに応えるプラスチック成形品の数々を展示した。出品したのは岐阜プラスチック工業（リス）とコダマ樹脂工業



ぎふ・ブランドの確立で討論会も

が2コマ、ムトー精工、天龍工業、大垣プラスチック工業、東和化成が各1コマ。



中央に設けた提案展示では、デザインの大切さを知った

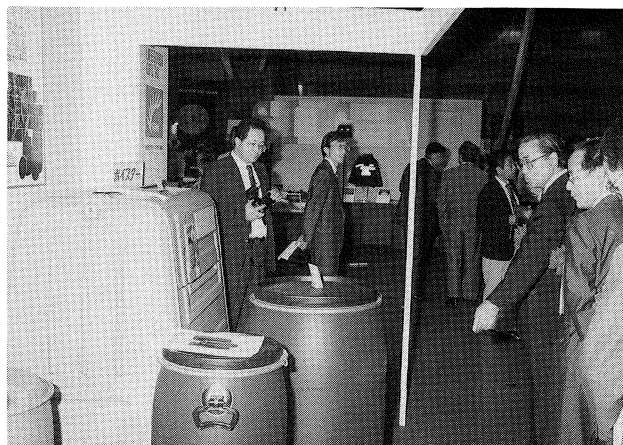
技術とデザインを誇る成形製品の数々を展示

その特色をひろうと、リスはファッション・インテリアケース「プレジオ」を各種、コダマ樹脂は「パワードラム」や「タマカン」など大小のプラスチック容器が並んだ。

ムトー精工はビデオカメラの外装部品など精密成形部品、天龍工業は航空機部品の窓枠や肘掛など、大垣プラスチック工業は業務用の各種食器と新製品の保温式食器、東和化成は食卓用の日用雑貨品やアイデアを生かした卓上漬物器などと、それぞれ技術とデザインを誇る成形品を展示し、業界の発展方向を紹介した。

提案展示は「ケシ・ツール」「ゴミキョール」「飛行機窓枠」「レンジ蒸し器」を出展した。

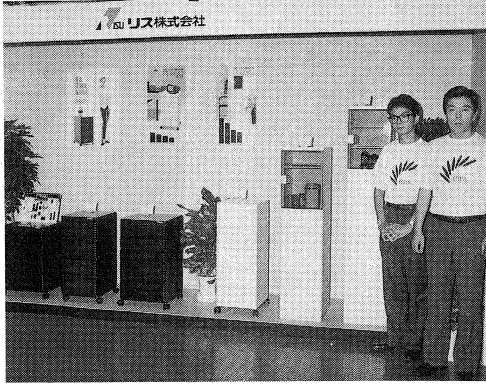
この他に「消費者の提案コンペ・なんでも提案」や「豊かな豊らし用具を考えるーディスカッション」もあり、モノづくりの大切さを知った。



コダマ樹脂の超大型容器パワードラムに目を見張る知事

デザインフェアの出品コマ紹介

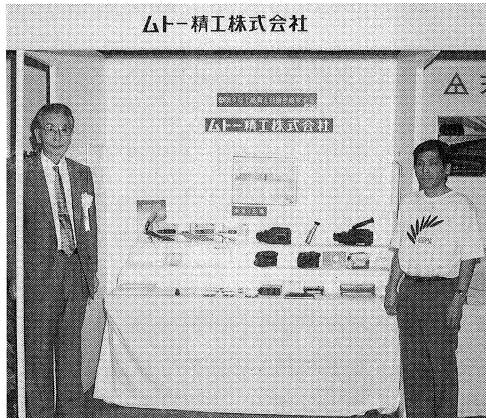
プラスチック業界から出品した6社8コマ



岐阜プラスチック（リス）の各種ケース類



コダマ樹脂工業の大小プラスチック容器



ムトー精工は家電製品の精密成形部品



大垣プラスチック工業は業務用の食器類



天龍工業は航空機用の窓枠や肘掛



東和化成は各種の食卓用成形品を出品

財形制度で豊かな生活

雇用促進事業団が援助・融資

雇用促進事業団は勤労者が行う財形貯蓄（財形年金貯蓄、財形住宅貯蓄を含む）をもとにして、その勤労者が住宅を取得する場合やその親族が高校・大学に進学する場合に、必要な資金を融資する公的融資制度「財形融資制度」を行っている。

この財形制度は3種類あり、主な内容は次のとおりで詳細は雇用促進事業団岐阜雇用促進センター（岐阜市金町4-30 電話 0582-65-5800）まで問い合わせを。

①**財形持家転貸融資**=財形貯蓄を行っている勤労者が住宅を建設・購入・改良する場合に、必要な資金を勤務先の事業主を通じて融資する制度。

②**財形持家分譲融資**=事業主が住宅を建設、

または購入して雇用している勤労者（財形貯蓄を行っている人）に分譲する場合に、その建設資金を事業主に融資する制度。

ただし、①および②の財形持家融資の条件としては◆融資額は最高3,000万円まで◆利率は変動金利で、年6.18%（平成2年6月1日現在）◆返済期間は最長35年以内、になっている。

③**財形進学融資**=財形貯蓄を行っている勤労者本人やその親族が、高校・大学・各種学校などの教育施設に進学する場合、その進学に必要な資金を融資する制度。

融資の方法としては、勤労者に直接融資する「直接融資」の方法と、事業主を通じて勤労者に融資する「転貸融資」がある。

融資条件としては◆融資額は最高300万円まで◆利率は固定金利で年7.59%（平成2年6月1日現在）◆返済期間は5年以内、になっている。

財形で近く実態調査行う

制度の理解と導入、促進を図る

工業組合は雇用促進事業団の委託を受け、近く「財形制度に関する実態調査」を実施する。調査事業は、実態調査を機会に財形制度についての理解と導入、促進を図り「従業員の財産づくりに国と事業主が援助、協力していく」のがねらいである。この財形制度を雇用の促進に役立て、人不足時代を生き抜こうというわけ。

すでに工業組合としては、5月に開いた総会の後に岐阜雇用促進センターの総合相談員を招いて「財形制度のしくみ」を聞いて理解を深めた。また、調査にあたっては全組合員へマンガ「財形で豊かな生活—財形貯蓄・財形融資」を送付、制度の普及につとめた。



全組合員へマンガ「財形で豊かな生活」を送付、理解を深めた

「経営は着実に、開発は大担に…」

技術革新・情報化の進展、ニーズの多様化・高度化など大きな
変革の中で、企業家精神あふれる研究開発型企業が注目されてい
る。次はその意識・行動調査の結果を特集してみた。

開発企業の経営者像で意識行動調査

ひと口に中小企業の経営者といっても多種多様である。家業を忠実に守り着実に発展させている経営者もいれば、キラリと光るアイデアで一躍ニュービジネスを興す経営者もいる。しかしいつの世も最も注目を浴びるのは、独創的な技術力を持ち、企業家精神あふれる研究開発型企業の経営者だろう。では、そのような創造的企業の経営者の実像はどんなものだろうか。商工総合研究所（財団法人）が研究開発型企業の経営者に絞って、その意識調査を行い、その結果をまとめたので、それを基に研究開発型企業の経営者像を探ってみよう。

大企業目指すより専門型中小企業で

まず調査の概容であるが、研究開発型企業といわれる企業の経営者339人を選び、62年9月時点で主として経営者の考え方、行動などについて調査を行った。この結果、108人の回答が戻ってきた（回収率31.9%）ので、それを集計した。調査対象になった企業は電気、機械で53%を占め、従業員規模は50人以下が48%、51人以上100人以下が24%となっている。62%が自社ブランドで製品を作り、販売しているというから、まず典型的な独立型中小企業といえるだろう。

しかも社長が自力で創業したのが65%、年齢的には40歳代が30%、50歳代が32%となっている。グンと若いとはいえないが、そこそこの若さのある企業といえる。ついでにいうと、社長歴は15年以上20年未満が22%、5年

以上10年未満が17%となっており、昭和40年以降に社長に就任した人が多い。では、このような企業の社長はどんな考えを持ち、どんな行動をしているのか。

まず、社長として会社の将来像をどうみているか。株式を上場するか、それとも上場会社に匹敵するような大企業にするというのが31%、専門分野に特化して技術力で勝負する中小企業を旨ざすとするのが55%、優良取引先に恵まれた安定した中小企業を将来像に描くのが6%となっている。

つまり、これを言葉に直すと大企業を旨ざすよりも、小粒でピリリと辛い中小企業を旨ざす企業の方が多いわけである。これは大企業が社内ベンチャーなどで、効率の悪さを組織細分化で乗り切ろうとしている傾向と軌を一にしている。

「事業機会拡大」見込むが圧倒的

もちろん、こうした企業の将来像は今後の経営環境をどうみるかということと密接な関連がある。その経営環境の見方については2つの意見が対立している。ひとつは急激な経営環境の変化などで、中小企業は大企業に比べ厳しい対応を迫られるとする意見であり、もうひとつは市場の多様化、変化への迅速な対応が強まることから、むしろ中小企業のビジネスチャンスが拡大するとの見方である。

同じ環境でも立場が変わると、まるで逆の

見方が出来るという好例である。そのどちらの見方をとるかによって中小企業の将来は暗くもなればバラ色にもなる。

ところが今回の調査では「厳しくなる」との見方が13%、「ビジネスチャンスが増える」とする見方が73%となっていて、圧倒的に多くの企業が、今後の経営環境を中小企業にとって味方しているとみている。その差が60ポイントも開いたということからみると、研究開発型企業が経営環境に対していかに挑戦的かがよくわかる。

ではそのような挑戦的な社長は、当面の経営戦略として何に重点を置いているか（重複回答）。最も多いのが新製品・新技術の開発（65%）で、次いで人材育成の強化（56%）、販売力の強化（32%）の順となっている。いかにも研究開発型企業ならではの回答といえるが、これを図式化していうと厳しい環境には新製品・新技術の開発で乗り切っているわけだ。

ふつう、研究開発型でしかも創業者タイプの経営者というと、独断専行型を想像しがちだ。しかし実際の回答では63%の人が「関係者に問題を提起して一緒に議論を重ねたうえで決定する」としており、「独断で決定する」のは18%しかいない。

当然、これらの企業は新規事業を展開するが、その際これらの社長はどの程度の成功率をみているのだろうか。成功率でいうと、50%以上70%未満が56%、70%以上が32%となっている。

研究開発はワンマン型多い

研究開発型企業の経営者は、低い成功率でも乾坤一擲（けんこんいってき）新事業に賭けると思われがちだが、実際にはかなり慎重であることがこれでわかる。もちろん、経営

者としてはリスクを避けるのは当然の行為だが、とかくハイリスク・ハイリターン（危険も多いがもうけも多い）が常態のように思われていた、研究開発型企業の経営者が実際は意外と着実な姿勢であることがわかった。

ところで研究開発型企業が対象の調査だから、これら経営者は研究開発に、どのような人材でどう取り組んでいるのか、をみていこう。まず研究開発に向く人材として、調和がとれ、組織的に研究の出来るタイプ（14%）や、時間がかかってもしんぼう強くじっくりと取り組むタイプ（18%）よりも、多少逸脱があっても好奇心が旺盛で発想が豊かなタイプ（65%）を推している。このあたり、調和型よりも天才型を求める研究開発型企業の面目が躍如としている。

また、研究開発プロジェクトの審査方法にしても、審査のための恒常的な組織があるところは少なく（6%）、社長が直接審査して決定する（52%）のが圧倒的に多い。研究開発に必要な情報収集にしても、社長自ら技術情報などの収集に出かける企業が62%もあり、研究開発に関しては世間の見方通り、ワンマン性をいかんなく発揮している。したがって、従業員に研究開発意欲を喚起させる方策としても、従業員と接触して社長の経営理念や企業目標を浸透させるという手を打っている。ここでも社長個人を従業員に印象づけようとする色合いが濃い。

結局、この調査から浮かんでくるのは、経営的には意外と着実だが、研究開発では大胆な戦略をとる経営者像である。研究開発型企業は技術に強いが経営に弱いとはよくいわれることである。しかし今回の調査からみる限り、その見方は是正する必要がありそうだ。事実、この通りの経営者が大部分なら、望ましいことであると言える。

10月は「労働保険適用促進月間」

労働保険の事務処理します

10月は「労働保険適用促進月間」。この労働保険とは「労災保険」と「雇用保険」を総称したもので、労働者を1人でも雇用している事業主は、事業の内容・規模のいかんを問わずに適用事業所となる。したがって事業主および労働者の意志にかかわらず、加入しなければならない。

工業組合は、労働大臣から「労働保険事務組合」の認可を受けている団体で、組合員事業主に代わって「雇用保険」と「労災保険」の事務処理をしている。事務組合へ事務処理を委託すると、公共職業安定所、労働基準監督署への事務手続き、労働保険の資格取得、喪失などの手続きを事業主に代わって行う。

事務委託した場合の利点は①一括して事務処理をするので、事業主の事務処理量が軽減できる②労災保険に加入できない事業主、家族従業員も労災保険に加入できる③保険料にかかわらず、年間3回に分けて納付できる。事務組合に委託していない場合は、一定額を超えないと分割納付はできない—などである。

なお、平成元年10月1日から1週間の所定労働時間

時間が22時間以上のパートタイム労働者も、一定の要件を満たせば雇用保険の被保険者になれることになった。

詳細は工業組合へ問い合わせのこと。



デザイン・フォーラム

大切な自然と伝統と文化

高山で木のふれあいフェスティバル

飛騨家具で知られる高山で9月5日から5日間「オール飛騨・高山 木のふれあいフェスティバル」が開かれた。木の伝統文化とデザインとの融合をテーマに観光と産業の融合をめざしたもので、期間中16行事が花やかに行われた。

その第2日にはデザイン・フォーラム「デザインで生かす、人・街・産業」が行われ、デザインを通して飛騨・高山の明日を話し合った。とくにコーディネーターには女性評論家の草柳文恵さんを招いて討論したが、あらためて「自然と伝統と文化の大切さ」を知った。

三菱化成のエンジニアリング プラスチックス

ナイロン樹脂

NOVAMID
ノバミッド

ポリカーボネート樹脂

NOVAREX[®]
ノバレックス

PBT樹脂

NOVADUR
ノバドール

中低圧ポリエチレン

ポリエチレン

NOVATEC

高圧ポリエチレン

NOVATEC-L



三菱化成工業株式会社

本社：東京都千代田区丸の内2-5-2・三菱ビル
電話 03(283)6111(大代表) (千100)

財形制度改革し共同住宅建設

労働省は「勤労者財産形成促進制度」の改革案を固め、新年度実施をめざしている。

その骨子は①複数の企業が利用できる賃貸共同住宅を財形資金で建設、企業を通じ従業員に貸す②財形進学融資の融資対象に授業料や学生の家賃も加え、財形教育融資制度に衣替える③年金財形の支給方法を改め、病気になる時にまとまった資金がもらえる介護特約制度を設ける④非課税限度額を現行の倍の1,000万円に引き上げる—などとしている。

具体的な仕組みは、財形を扱う雇用促進事業団が、住宅供給公社や福利厚生団体などに低利融資する。住宅供給公社などは、コストを引き下げるために企業の遊休地や市街化区域内の農地などを借り、スポーツ・文化施設などを併設した賃貸住宅をめざす。

また、中小企業枠を設け、自前で社宅を持っていない中小企業に優先融資する方針である。

豪州でプラスチック紙幣登場

世界初の「プラスチックのお札」がオーストラリアに登場した。連邦準備銀行によると「プラスチックのお札は、汚れず、傷まず、長持ちし、しかも、光学的な処理により透かしが入る

ので偽造もしにくい」という。試験的には2年前の建国200年記念で、10ドルのプラスチック紙幣を発行、現在も流通している。

オーストラリアでは、紙幣用の紙は輸入に頼っているが、プラスチック製は自前で開発した技術。豪政府は貿易赤字に悩んでいることから「偽札に悩む各国へ技術輸出したい」と話している。今後の発行計画によると、9月に5ドル紙幣をプラスチックに切り替えたのを手始めに3年間かけて順次、10ドル、20ドル、50ドル、100ドルをプラスチック化していく。

デザインよりも価格や実用性

若者や高額所得者を中心に「生活用品などのデザインにこだわる人は多い」ものの「商品を買う場合にはデザインよりも実用性や価格を重視する」…総理府のデザインに関する世論調査にこんな結果が出た。

調査は全国3,000人を対象に行ったもので、生活用品などのデザインの重要性では、約6割が「重要だと思う」と答え、若いほど重要だと思う比率は高い。しかし、商品を買う場合の選択基準は①性能・機能・安全性、耐久性などの品質②使いやすさ③価格④デザイナーの順。

企業イメージは何から感ずるかでは「広告」「製品」「知人・友人」「マーク」の順だった。

TOSHIBA

東芝機械株式会社

本社 東京都中央区銀座4丁目2-11
 名古屋営業所 名古屋市中村区名駅4丁目7番23号
 化工機課 TEL <052> 561-8341

デザインのすすめ

岐阜県プラスチックデザイン協会

時代とデザインの心をつかむキーワード

遊び心や自然が大切といわれ、次々と新語や造語が生まれている。理屈より感覚で理解しろと言われても、デザインの仕事をしている人でもいささかシンドイところがある。

そこで、今回はいくつかのキーワードを紹介したい。

(トリリンガル) “時代はいまトリリンガル” といった言われ方をするが、これは英語で学ぶフランス語や中国語で学ぶ英会話などの事を言いこわした新講座がカルチャーセンターで人気を集めているという。今やバイリンガルは当たり前。

(ディベート) トークプロレスとも言われる知的格闘技で、しっかりとした問題意識を持ち、きちんと論理を組み立て、自分の意見を主張し相手を説得する知的武装がいま求められる時代になろうとしている。

(座席無しコンサート) 熱気ムンムンのコンサート、こんなもの要らないとばかりに最近では座席を取り払った会場が多くなっているとか。もともとライブハウスに多かった“座席なし”も徐々に大ホールに波及中。

(サンデーランチを優雅に) 休日の朝寝坊が楽しみな人達の生活提案なのか、ちょっとしゃれたホテルのレストランやカフェテラスでの優雅なランチライフ。

(WITCH) 働き (Working) 収入を得 (Income) 省力・省時間に心をくだし (Timesaving) 育児に励み (Child) 夫と暮し (Husband) まるで不思議な力を持つ魔女 (Witch) のように活躍するワーキングマザーがいま注目を集めている。90年代の消費の主役ともいわれている。(ノブレス・オブリージ) 成熟化、高度化を遂げつつある日本に求められる新たな価値感とはいわれ、高価なもの豊かなものが当然果たすべき責任の明確化とその実行をさす。国、企業、個人のあらゆるレベルで、高貴な責任感の自覚が問題視されつつある。

以上、気になるキーワードを紹介したが、他にも環境保護や地球にやさしい視点に立ったエコロジカルなものが多く、「そう言えば、昔はそうだった」といった、いわば「原点がえり」が全般的な時代のキーワードとして時代をリードしているようです。

(岐阜県工業技術センター 技術振興部)

出光の石油化学製品

ポリスチレン

スチレン系耐熱樹脂

ポリカーボネート

GF PET

ポリプロピレン

高密度ポリエチレン

直鎖状低密度ポリエチレン

カルブ®



出光石油化学株式会社

東京都千代田区丸の内3-1-1(国際ビル) 〒100 ☎ 03-213-9361(代)
名古屋支店 名古屋市中区栄2丁目1番1号 日土地名古屋ビル5F 〒460 ☎ 052-204-6051~3

新本社工場で社会的使命果たす

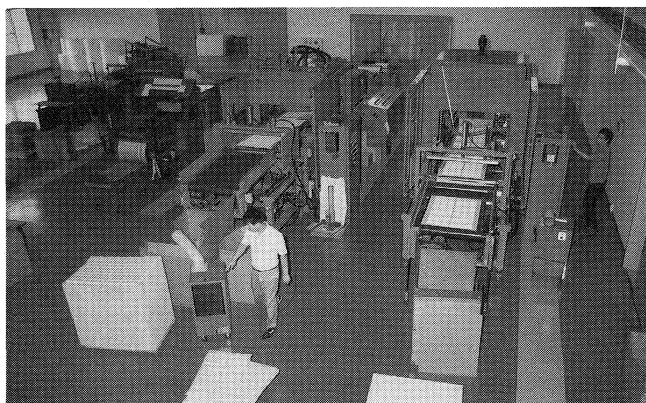
パール化成品

今回の工場訪問は、去る5月に本巢郡真正町温井243-3地内に、新本社工場を完成、稼働させたパール化成品株式会社（資本金1,000万円従業員50人）を訪ねた。

新本社工場が建てられた所は、部分完成している県道・岐阜-関ヶ原線に直結する揖斐川の左岸。一帯はすでに工場地帯となっており、パール化成品はその一区画5,000平方メートルを確保、延べ3,000平方メートルのPSP（ポリスチレン・ペーパー）の真空成形工場を建設したものだ。

父が築いた経営路線に沿って

社長は杉山元彦さん。2年前、29歳の時に就任、工業組合で「一番若い社長さん」として話題になった人。父親の日出雄さんは、工業組合の監事など役員を勤めた人で「亡くなって、もう10年、当時は学生時代、会社のことは何も知りませんでした」と回顧する。新工場の建設も「父が築いた経営路線に沿っているだけ…」と感慨深げに杉山さんは話す。



新本社工場の真空成形ライン。今後の充実が待たれる



新本社工場の全景

新本社工場稼働を機に、従来の本社工場（岐阜市八坂町）を岐阜工場とし、菓子の内装ケース、工業部品用ケース、化粧品ケース、自動車用断熱材などの生産体制は整ったことになる。

この他に食卓用トレーの主力工場・柳津工場（羽島郡柳津町本郷）があるが「数年前からPSPを真空成形加工した包装資材の需要が急増し、新工場の建設に踏み切った」という。

高品質づくりとコストのダウン

新工場には3ラインの真空成形ラインが設置された。しかし、工場全体の三分の一の活用にとどまり、今後の施設充実が待たれる。

杉山さんは「プラスチック・シート業界は、生活関連用品としての需要に支えられ、新增設が相次ぐ。ところが主役ではない包装資材だけに、つねにコストプッシュと短納期・小ロット化が要求される」それには「企業努力によってよい品質の製品を効率良く生産、コストのダウン以外に道はない」と、企業としての使命と新工場の役割をきっぱり言い切る。

事務局だより

会員と事務局を結ぶページ

□雇用保険のさわやか受給推進月間□

10月は「労働保険適用推進月間」ですが、つづいて11月は「雇用保険〃さわやか受給〃推進月間」です。雇用保険の失業給付は、被保険者が失業した場合に、再就職のための求職活動に専念できるよう、その間の生活の安定を図るために支給されるもので、最近、不正支給が目立っています。

ハローワーク岐阜（岐阜公共職業安定所）では「雇用保険受給者を雇用された時は、臨時、試用、パートなどを問わず、就職の事実を正しく申告するように…」と呼びかけています。また、雇用保険の被保険者資格届の提出は、最初の雇入日で届出するようにお願いします。

□金型と射出成形特級の技能検定受付□

「金型製作」（プラスチック成形用金型製作作業）の1・2級技能検定と「特級・プラスチック成形」の技能検定が行われます。

受検申請の受付は、10月18日まで工業組合で受け付けています。実技試験は12月3日に問題が公表され、金型製作は実技・学科ともに試験

日は未定ですが、揖斐郡大野町にある岐阜職業訓練短期大学校で行われます。特級・プラスチック成形は、平成3年2月24日、全国统一して行われます。なお、合格者の発表は平成3年3月29日に予定されています。

□プラスチック見本市の見学を企画□

プラスチックの世界三大見本市【第13回日本プラスチック・ゴム見本市】が、11月13日から6日間、東京の晴海会場で開かれます。工業組合では見本市見学をかねた親睦旅行を企画しております。出発は11月13日朝8時30分岐阜駅西広場、同夜は甲府・石和温泉で宿泊、翌日の14日が見本市見学です。

近く見学旅行の案内状をお届けしますが、この機会に最新の情報を仕入れてください。

岐阜県のプラスチック 1990 96号

平成2年10月1日発行

発行 岐阜市六条南2丁目11番1号
(岐阜産業会館4階)

電話 (0582) 72-7173

FAX (0582) 76-1525

岐阜県プラスチック工業組合

発行責任者 青木 隆二

ポリエチレン

スミカセン®

エチレン酢酸ビニル共重合樹脂

エバテート®

ポリプロピレン

住友ノーブレン®

ポリスチレン樹脂

エスブライト

塩化ビニル樹脂

スミリット®

メタアクリルシート

スミペックス®

メタアクリル樹脂

スミペックス-B®

高密度ポリエチレン

スミカセンハード

熱可塑性エラストマー

住友®TPE

合成ゴムSBR

住友®SBR

合成ゴムEPR

エスプレン®

エチレン酢酸ビニル

塩化ビニル共重合樹脂

スミグラフト®



住友化学工業株式会社

名古屋支店

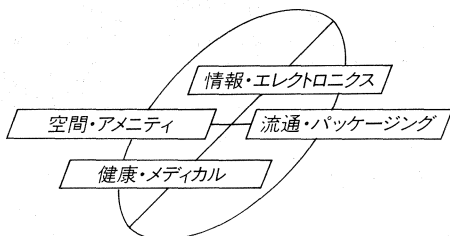
〒460 名古屋市中区錦1丁目11番18号(興銀ビル)

電話 <052> 201-7571

ShinEtsu

Value-Tech for LIFE

確かな技術で、大きな価値を



信越ポリマーは産業、そして生活の場に“価値あるカタチ”をお届けするため、的確なニーズの把握と新しい技術開発への挑戦を続けています。“価値ある製品づくり”を通じて、豊かさを追い求める社会の要請に、タイムリーにお応えしていきます。

信越ポリマー株式会社

名古屋支店

〒450 名古屋市中村区名駅4-27-23 名古屋三井ビル

Tel. 052-581-4231

ShinEtsu 信越PVC

生活用品からエレクトロニクス材料まで——信越PVC

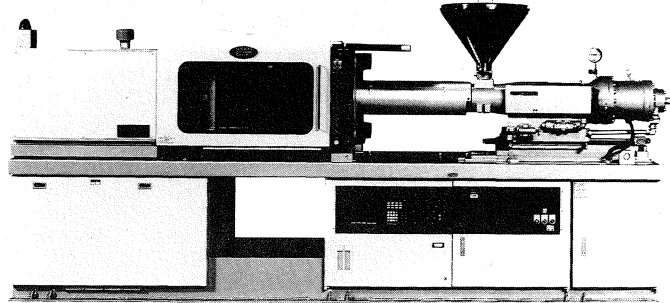
P.V.C.

信越化学工業株式会社 名古屋支店 〒450 名古屋市中村区名駅4-27-23(名古屋三井ビル東館)
☎(052)581-0651

射出成形機の新たな到達点「FE」。 「FS」の卓越した基本思想を継承し登場。



- FEシリーズ
 ●FE80S ●FE120S ●FE160S
 ●FE210S ●FE260S ●FE360S
 ●FE460S



NISSEI

日精樹脂工業株式会社

次代を示す先端技術「FEシリーズ」

世界のベストセラー「FS」は、精密安定を基本理念としながら、その高品質、高精度、耐久性、省エネ、優れた操作性といったあらゆる面において、皆様から高い評価をいただきました。今回ラインナップした「FEシリーズ」は、この「FS」の卓越した基本思想を継承し、さらに発展。コンパクト設計による省スペース化、スペーサーを必要としないため、金型交換のFA化を一層推進。さらに型縮剛性の向上による長期安定成形を実現しました。つねに「お客様の利益を考えながら、高付加価値成形を提案する」No.1メーカー、NISSEIならではの真価です。

岐阜出張所 / 岐阜県岐阜市西郷寺屋敷3-40番ビル1F ☎0582-72-5952

★名古屋営業所 / 名古屋市千種区内山1-5-28第2川島ビル1F ☎052-732-0261代

岡崎出張所 / 愛知県岡崎市上六名4-1-8三剛ビル1F ☎0564-52-1430

三重出張所 / 三重県津市神戸横田203-4 ☎0592-24-0716

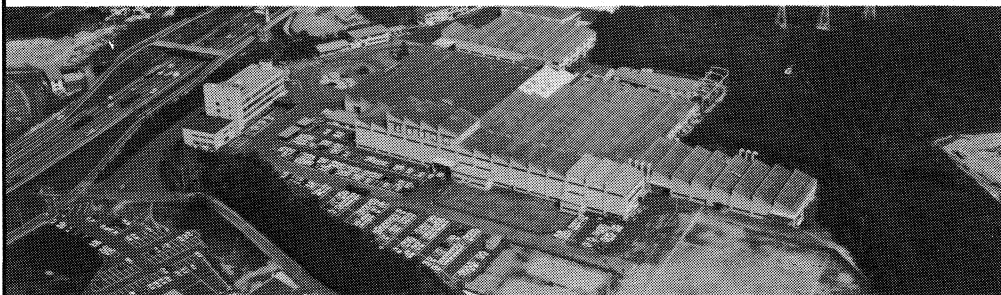
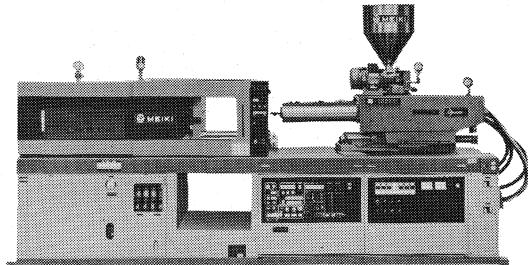
●本社・工場・技術研究所 〒389-06 長野県坂城町南条2110 ☎0268-82-3000(大代表)

●東京事務所 ●テクニカルセンター / 本社、相模原、岩槻、大板、静岡、名古屋

●営業所 / 全国10ヶ所 ●出張所 / 全国24ヶ所 ●海外サービスステーション / 26ヶ所

MEIKI の理想は名機です

プラスチック射出成形機の
 専門メーカーとして、型締り35
 トンの超小型精密機から
 12,000トンのジャンボダイナに
 至るまで、プラスチック射出成形
 機一筋にかける情熱は、各種の
 名機を業界へ送り出しています。



株式会社

名機製作所

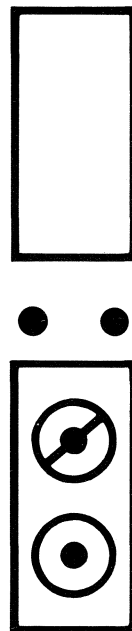
本社・工場

愛知県大府市北崎町大根2 電<0562>48-2111

UL・94-V0 認定材料

自己消火性樹脂

JSR NF94
JSR NC100



日本合成ゴム株式会社 本社/東京都中央区築地2-11-24 TEL.(03)541-4111・名古屋支店/TEL.(052)571-1231



生きてる素材。
三菱レイヨンのプラスチック

メタクリル樹脂/板状品

アクリライト[®]

メタクリル樹脂/射出成形材料

アクリペット[®]

ABS樹脂

ダイヤペット[®] **ABS**

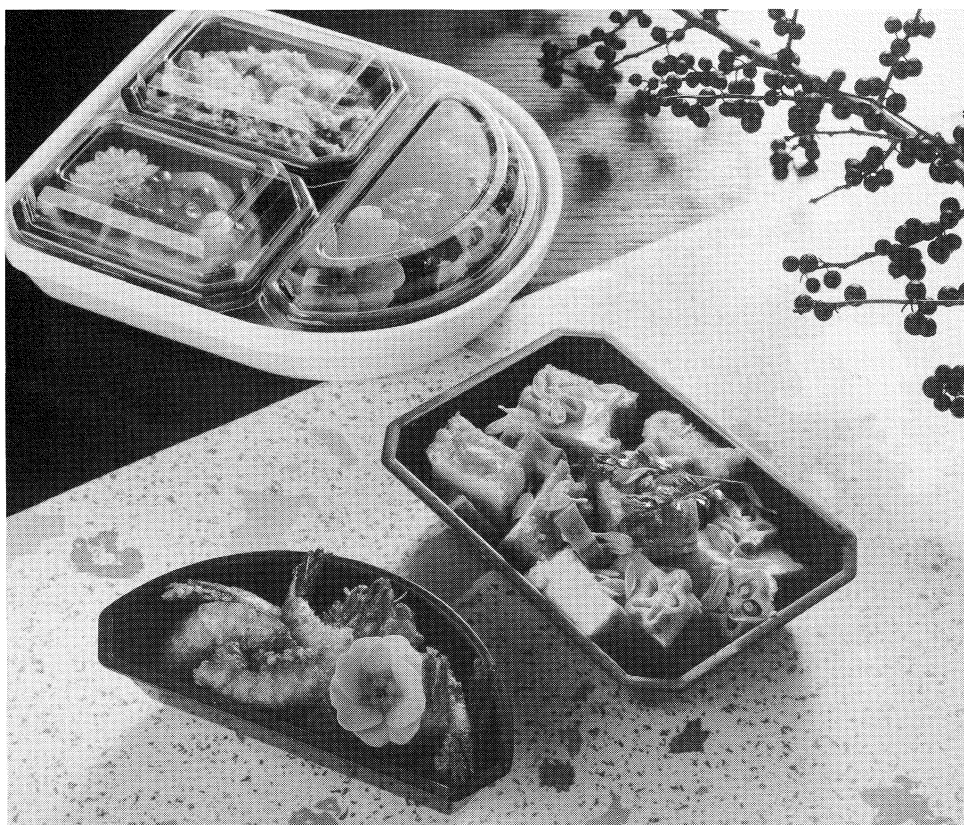
 **三菱レイヨン**

東京(272)4321/大阪(202)2241/名古屋(561)6711

いろいろ組み合わせで グルメ満足

グルメセット

個食サイズの惣菜がますます増えています。4アイテムで20種以上の組み合わせを可能にした、新しいタイプの個食用シリーズグルメセットです。セット組み販売により、売り場をさらに大きく展開できる個性が魅力です。



 **リスパック株式会社**

岐阜プラスチック工業株式会社

- 本社：岐阜市神田町9丁目25番地(大岐阜ビル6階)
- 生産本部：各務原市前渡東町4丁目222番地

岐阜プラスチックグループ

- リス興業(株)
- リスパック(株)
- リス(株)
- 東北リス(株)
- 東京リス(株)
- 大阪リス(株)
- 四国リス(株)
- 九州リス(株)
- リスエンジニアリング(株)